

第3期松江市スポーツ推進計画（案）の概要

計画の位置づけ



本計画は、スポーツ基本法第10条に基づく「地方スポーツ推進計画」として、国の「第3期スポーツ基本計画」の基本的な考え方や施策の方向性を参酌した、本市のスポーツ推進に関する計画です。

また、本計画は、上位計画である松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」に示している「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」をスポーツを通じて実現する計画として位置づけます。

2025（令和7）年度～2030（令和12）年度（6年間）

次回の改定は、松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」〔2022（令和4）年度～2029（令和11）年度〕に続く次期総合計画及び2030（令和12）年に島根県において開催される「島根かみあり国スポ・全スポ」の成果・実績を踏まえて行うため、本計画の最終年度は2030（令和12）年度とします。



計画期間

基本理念



スポーツでつくる「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」
～スポーツが松江の存在感を高める～

スポーツは、体を動かすことそのものを楽しむということに加えて、健康を増進する、まちへの誇りと愛着を育む、地域内交流や他の地域との交流を活性化する、地域経済を活性化するなど、まちづくりの視点において様々な効果があります。

このような効果を高めることで、スポーツ分野から松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」に示している「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」の実現に寄与していくことを目指します。

島根かみあり国スポ・全スポに向けた取組みの推進

2030年開催の島根かみあり国スポ・全スポは大規模なイベントであり、これに向けた取組の推進は、5項目の基本目標、「ひとづくり」「つながりづくり」「なかまづくり」「しごとづくり」「どだいづくり」のすべての項目にかかわることから、基本目標と別に掲げることとし、重点施策に定めます。



重点施策

重要成果指標



【重要成果指標】

1年間にスポーツにかかわった市民の割合
（目標値：100%に近づくことを目指す）

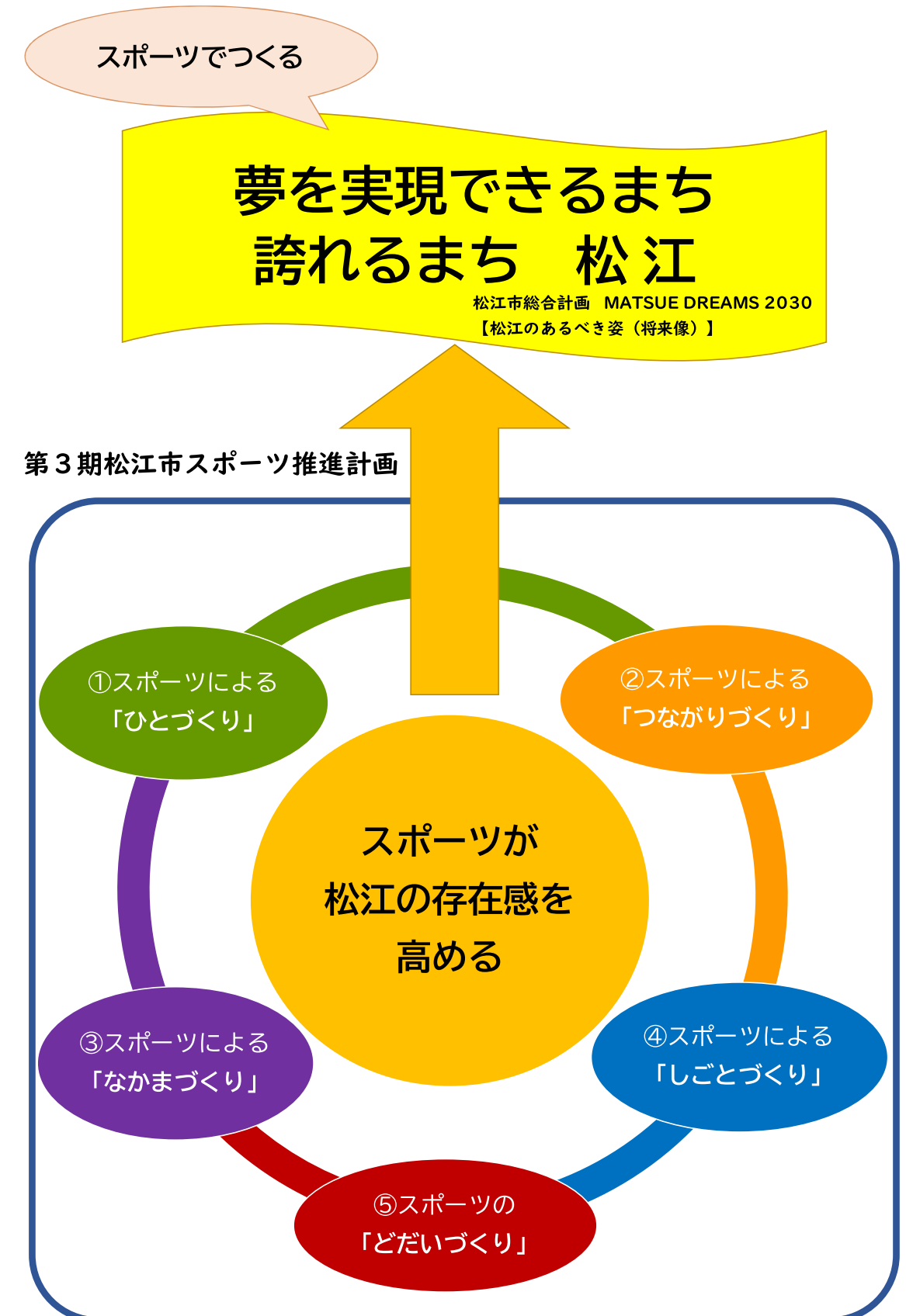
【重要成果指標に関連する指標】

成人の週1回以上のスポーツ実施率（目標値：70%）

【重点施策に関連する指標】

島根かみあり国スポ・全スポにかかわった市民の割合
（目標値：100%に近づくことを目指す）

計画のイメージ図



基本目標	基本施策	取組方針	具体的取組（今後新たに取り組むもの）
①スポーツによる「ひとづくり」	①ライフステージや個性・特性に応じたスポーツの推進	(1)ライフステージに応じたスポーツの推進	○こどものためのスポーツ見本市の継続開催 ○こどもへのスポーツ体験の提供 ○平日夜間に行うおとな向けスポーツ教室 ○子育て世代の親子へのスポーツ体験の提供
		(2)身近な場所で行き組めるスポーツの推進	○身近な場所への距離表示（ジョギング、ウォーキングなど） ○松江ならではのスポーツの推進（水辺のジョギング、レガッタなど） ○スポーツの巡回指導（ラジオ体操、まつえっこ体操など）
		(3)障がい者スポーツの推進	○障がい者スポーツイベントとニュースポーツイベントの併催
	②幅広い志向に応じたスポーツの推進	(1)健康づくりやレクリエーションのためのスポーツの推進	○医学的知見に基づいたスポーツの推進
		(2)競技スポーツの推進	
②スポーツによる「つながりづくり」	①スポーツによる地域内交流の推進	(1)各地域におけるスポーツ活動の活性化	○公民館など地域におけるスポーツ事業の推進（情報発信など）
		(2)スポーツによる地域間交流の推進	
	②スポーツによるシビックプライドの醸成	(1)松江出身のアスリートやスポーツ功労者の顕彰・表彰	
		(2)プロスポーツ・「みる」スポーツの推進	
		(3)トップアスリートとの交流の推進	
③スポーツによる「なかまづくり」	①スポーツによる国内の都市との交流の推進	(1)国内の姉妹都市とのスポーツ交流の推進	○珠洲市、大口市とのスポーツ交流
		(2)宍道湖・中海・大山圏域の市町とのスポーツ交流の推進	
	②スポーツによる海外の都市との交流の推進	(1)海外の友好都市・交流都市とのスポーツ交流の推進	○海外とのスポーツ交流
④スポーツによる「しごとづくり」	①スポーツと観光の連携の推進	(1)スポーツ大会の県外参加者と観光を結び付ける取り組み	○スポーツコミッションによる観光連携事業（観光・飲食・物販情報の提供、観光プランの提案など） ○観光DMOとの連携
		(2)松江ならではの環境を生かしたスポーツと観光を結び付ける取り組み	○スポーツコミッションを通じた新規事業の創出（新たな企画に繋がる交流ミーティングの開催） ○松江ならではのスポーツの推進（水辺のジョギング、レガッタなど）【再掲】
		(3)スポーツを活用したインバウンド誘致	○スポーツツーリズムをテーマとした外国人観光誘客の促進（マラソン、サイクリングなど）
	②プロスポーツチームとの連携の推進	(1)観戦者と観光を結びつける取り組み	○スポーツコミッションによる観光連携事業（観光・飲食・物販情報の提供、観光プランの提案など）【再掲】
		(2)プロスポーツチームとコラボした地元商品の開発・販売・PR	
	③スポーツ関連ビジネスの活性化	(1)スポーツイベントの開催に伴う関連産業の活性化	○スポーツコミッションによる大会・合宿の誘致・開催支援 ○ボランティアバンク制度の創設
		(2)民間スポーツクラブやスポーツ教室等のスポーツに関連するビジネスの活性化	
⑤スポーツの「どだいづくり」	①スポーツをささえる人や組織の育成	(1)スポーツを推進するリーダーの育成・活動支援	
		(2)スポーツを推進する組織の活動支援	
		(3)障がい者スポーツをささえる活動の拡充	○スポーツサークルや練習会に関する情報の一元化、情報発信
	②スポーツ施設の整備と利活用	(1)施設の整備・管理運営	○一人や二人、親子で行き組めるスポーツ環境の整備（バスケットコートなどの整備など） ○ネーミングライツ（命名権）の導入による財源確保
		(2)施設の利活用の促進	○利用者ニーズに沿ったスポーツ施設情報の提供